

会 議 結 果 の お 知 ら せ

令和８年度第１回地方卸売市場宮古市魚市場運営委員会を次のとおり開催しました。

令和８年８月２７日

地方卸売市場宮古市魚市場運営委員会

- １ 開催日時
令和８年８月５日（水）午前１０時００分～午前１０時４５分
- ２ 開催場所
宮古市魚市場会議室
- ３ 議題
 - （１）宮古市魚市場の水揚状況について
 - （２）宮古市魚市場の維持管理状況について
 - （３）宮古市魚市場の使用料等について
 - （４）宮古市魚市場の衛生管理について
 - （５）宮古市魚市場経営戦略の進捗状況について
- ４ 会議の概要
別添のとおり
- ５ 問い合わせ先
農林水産部水産課水産振興係 電話０１９３－６８－９０９９

令和8年度第1回地方卸売市場宮古市魚市場運営委員会 開催結果

1 出席者（9名）

山根 秀幸、山崎 義広、佐藤 智之、島香 尚、岩船 良子、沼里 政彦、小川 元、花坂 康太郎、小笠原 信子

2 欠席者（2名）

須藤 一保、伊藤 隆司

3 事務局出席者（5名）

副市長	多田 康
農林水産部長	飛澤 寛一
農林水産部水産課長	中西 秀彦
農林水産部水産課副主幹兼水産振興係長	齋藤 公誉
農林水産部水産課水産振興係主事	石崎 泰成

4 傍聴者

0人

5 議事等

（1）宮古市魚市場の水揚状況について

宮古市魚市場の水揚状況（令和7年度）について、事務局から報告した。

（2）宮古市魚市場の維持管理状況について

宮古市魚市場の維持管理状況（令和7年度）について、事務局から報告した。

（3）宮古市魚市場の使用料等について

宮古市魚市場の使用料等（令和7年度）について、事務局から報告した。

（4）宮古市魚市場の衛生管理について

宮古市魚市場の衛生管理（令和7年度）について、事務局から報告した。

（5）宮古市魚市場経営戦略の進捗状況について

宮古市魚市場経営戦略の進捗状況（令和7年度）について、事務局から報告した。

質疑応答内容

質問・意見	回答
【議題(1)「宮古市魚市場の水揚げ状況について」】 <質疑なし> 【議題(2)「宮古市魚市場の維持管理状況について」】 <質疑なし> 【議題(3)「宮古市魚市場の使用料等について」】 <質疑なし> 【議題(4)「宮古市魚市場の衛生管理について」】 <質疑なし> 【議題(5)「宮古市魚市場経営戦略の進捗状況について」】 <質疑なし> 【その他】 (委員) 魚種を問わず、水揚げの数量がなければどうにもならない。 (委員) 入港船を増やさなければならない。	(事務局) 宮古に水揚げされる魚種の中で、漁獲規制の影響が特に大きいのはマグロとスルメイカ。サバやサンマにも漁獲規制はあるが、それ以上に漁獲量が落ち込んでいる状況である。 (市魚市場) 廻来船誘致として努力を続けているが、十分な成果には至っていない。それでも取り組みを継続していく必要がある。 (事務局) 宮古漁協を中心に廻来船誘致として旋網船の誘致を進めており、買受人の皆様にもご協力いただきながら、1隻でも多く、1kgでも多く宮古に水揚げされるよう取り組んで

(委員) 多く漁獲すると翌年の枠が削減されるという問題もあり、獲りたくても獲れない状況にある。定置網についても漁獲の機会を確保したい。	いる。 (委員) マグロの漁獲規制について、北小委員会でメキシコが反対したとのことだが、その後、交渉団がメキシコに赴いている。本日の報道によると、メキシコ側が日本の考えを支持する旨の発言があったとのこと。本会議での最終決定において状況が変わる可能性が出てきた。
---	---